

大山耕輔ゼミ(行政学・政策研究・ガバナンス論)

入ゼミ希望者はレポートと志望調書を〆切までに作成・郵送し、面接を受けてください。

I. レポートの課題。

公共の官僚制や組織についての【古典】1冊を読んで、①著者の議論の概要を述べ、②問題点を少なくとも3つ指摘し、③それらに対する自分の考えを(別の文献を参考にするなどして)、5,000字以上(A4用紙5頁以上(40字×30行/頁)、脚注・参考文献・図表等を必ず付ける)で展開してください。

【古典】(他の訳書でもよい; 事情で入手できない場合は他の古典でもよいが、事情を説明する。)

①M・アルブロウ(君村昌訳)『官僚制』(福村出版、1974)、②M・ウェーバー(世良晃志郎訳)『支配の社会学(官僚制の部分)』(創文社、1970)、③H・A・サイモン(松田武彦ほか訳)『経営行動』(ダイヤモンド社、1965)、④A・ダウングズ(渡辺保男訳)『官僚制の解剖』(サイマル出版会、1975)。

II. (面接を要領よく進めるための)志望調書は大山のHP(<http://www.law.keio.ac.jp/~oyama>)でダウンロードする。

III. 2011年1月15日(土)消印有効。

IV. 郵送先は、〒108-8345 港区三田 2-15-45 慶應義塾大学法学部 大山耕輔宛。

V. レポートと志望調書の提出者に対し、統一選考日(2月4日(金))に三田で面接を行います。

VI. 選考基準は、①人間的魅力、②持続力、③集中力、④問題発見・解決力、⑤行動力、⑥協調力など。